



平成29年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年4月28日

上場会社名 株式会社電算システム
 コード番号 3630 URL <http://www.densan-s.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 田中 靖哲

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 近藤 登

TEL 058-279-3456

四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	7,963	10.3	364	82.5	379	83.5	235	68.9
28年12月期第1四半期	7,220	3.5	199	44.3	206	42.9	139	36.2

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 203百万円 (456.6%) 28年12月期第1四半期 36百万円 (85.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	24.13	
28年12月期第1四半期	14.38	14.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	40,927	8,719	20.9
28年12月期	44,991	8,613	18.8

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 8,537百万円 28年12月期 8,443百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		12.00		12.00	24.00
29年12月期					
29年12月期(予想)		12.00		13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,987	8.2	470	14.8	479	10.8	267	7.0	27.34
通期	33,700	11.0	1,170	3.9	1,180	2.0	675	7.7	69.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期1Q	10,040,000 株	28年12月期	10,040,000 株
期末自己株式数	29年12月期1Q	287,954 株	28年12月期	296,554 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期1Q	9,747,833 株	28年12月期1Q	9,688,060 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数については、電算システム従業員持株会信託が所有している当社株式(28年12月期1Q85,700株、29年12月期1Q33,100株)を控除対象の自己株式に含めて算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復基調や雇用環境の改善傾向で推移しております。しかしながら、世界景気の不確実性は高く、先行き不透明な状態で推移しております。

このような経営環境において、当社グループは、新しい価値の創造により、顧客に感動を、社員に夢を、株主に満足をもたらす経営理念のもと、さらなる業容の拡大と成長を志向し、継続的な営業努力と効率的な事業運営に努め、経営計画の達成を目指してまいりました。

各セグメント別の概況は以下のとおりとなっております。

(情報サービス事業)

S I・ソフト開発及び商品販売においては、株式会社ゴーガを前第4四半期連結会計期間より新たに連結の範囲に含めたことなどにより、クラウド関連サービスの売上が順調に推移いたしました。また、交通移動体向けクラウド型デジタルサイネージ販売、大手ゼネコン向け機器販売、地方自治体向けのシステム機器導入、エネルギー業向けの業務システムなどにより売上が伸びました。情報処理サービスにおいては、請求書作成代行、地方公共団体向け処理などの売上が順調に推移いたしました。

以上の結果、情報サービス事業の売上高は42億11百万円（前年同期比12.4%増）、営業利益は2億36百万円（前年同期比162.7%増）となりました。

(収納代行サービス事業)

収納代行サービス事業においては、2月の収納日がうるう年であった前年と比較して、1日少ない影響を受けたことなどにより払込票減少の影響を受けたものの、第1四半期を通しては計画を上回ることができました。地方自治体を含む新規取引先の獲得件数やスーパーマーケット及びドラッグストアチェーン店舗向けの収納窓口サービスの導入店舗数もほぼ計画通りに増加いたしました。

以上の結果、収納代行サービス事業の売上高は37億51百万円（前年同期比8.0%増）、営業利益は1億50百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は79億63百万円（前年同期比10.3%増）、利益においては、営業利益は3億64百万円（前年同期比82.5%増）、経常利益は3億79百万円（前年同期比83.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億35百万円（前年同期比68.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して40億63百万円減少し、409億27百万円となりました。これは主に、金銭の信託が31億35百万円、現金及び預金が7億87百万円、受取手形及び売掛金が1億63百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して41億69百万円減少し、322億8百万円となりました。これは主に、賞与引当金が2億68百万円増加したものの、収納代行預り金が40億15百万円、未払法人税等が1億45百万円、その他流動負債が1億86百万円減少したことによるものであります。

なお、金銭の信託及び収納代行預り金は、収納代行サービス事業に係る預り金が含まれており、預り金の入出金タイミングの影響を受けたことにより減少しております。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して1億5百万円増加し、87億19百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億17百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期通期の連結業績予想につきましては、平成29年1月30日の「平成28年12月期 決算短信」において公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,655,401	4,867,528
金銭の信託	27,738,973	24,602,997
受取手形及び売掛金	4,906,446	4,742,884
商品	110,909	153,152
仕掛品	518,100	441,148
前払費用	628,652	641,078
繰延税金資産	62,678	99,675
その他	125,537	176,149
貸倒引当金	△500	△451
流動資産合計	39,746,199	35,724,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,215,438	1,194,870
土地	791,098	791,098
その他（純額）	766,150	740,816
有形固定資産合計	2,772,686	2,726,785
無形固定資産		
のれん	445,524	433,230
ソフトウェア	551,591	539,960
ソフトウェア仮勘定	158,217	218,804
その他	48	48
無形固定資産合計	1,155,382	1,192,044
投資その他の資産		
投資有価証券	931,238	893,990
繰延税金資産	7,640	7,854
差入保証金	337,768	336,443
その他	40,414	46,706
貸倒引当金	△239	△356
投資その他の資産合計	1,316,823	1,284,638
固定資産合計	5,244,893	5,203,468
資産合計	44,991,092	40,927,630

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,288,587	2,237,303
短期借入金	20,990	65,511
1年内返済予定の長期借入金	241,118	196,540
未払法人税等	330,615	185,440
収納代行預り金	30,504,227	26,488,920
賞与引当金	3,483	272,316
役員賞与引当金	1,000	8,037
株主優待引当金	50,028	47,848
債務保証損失引当金	43,619	43,619
その他	1,528,690	1,342,234
流動負債合計	35,012,360	30,887,771
固定負債		
長期借入金	828,624	796,485
繰延税金負債	39,211	24,988
役員退職慰労引当金	235,729	237,083
退職給付に係る負債	22,409	23,035
資産除去債務	12,279	12,317
その他	227,051	226,845
固定負債合計	1,365,305	1,320,755
負債合計	36,377,666	32,208,527
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,229,213	1,229,213
資本剰余金	929,069	929,069
利益剰余金	6,307,977	6,425,778
自己株式	△182,204	△162,022
株主資本合計	8,284,054	8,422,037
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	161,288	119,578
繰延ヘッジ損益	△1,630	△3,794
その他の包括利益累計額合計	159,658	115,784
非支配株主持分	169,713	181,281
純資産合計	8,613,426	8,719,102
負債純資産合計	44,991,092	40,927,630

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	7,220,907	7,963,547
売上原価	6,055,255	6,567,338
売上総利益	1,165,652	1,396,208
販売費及び一般管理費	965,821	1,031,594
営業利益	199,830	364,613
営業外収益		
受取利息	384	267
受取手数料	1,956	2,153
投資有価証券売却益	—	7,989
為替差益	4,883	4,176
未払配当金除斥益	223	131
その他	229	3,266
営業外収益合計	7,677	17,984
営業外費用		
支払利息	487	826
持分法による投資損失	247	936
投資事業組合運用損	—	1,369
営業外費用合計	735	3,131
経常利益	206,773	379,466
特別利益		
補助金収入	112,481	—
特別利益合計	112,481	—
特別損失		
固定資産圧縮損	92,572	—
特別損失合計	92,572	—
税金等調整前四半期純利益	226,681	379,466
法人税、住民税及び事業税	138,424	168,125
法人税等調整額	△54,293	△35,899
法人税等合計	84,131	132,225
四半期純利益	142,550	247,241
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,244	12,017
親会社株主に帰属する四半期純利益	139,305	235,223

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純利益	142,550	247,241
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△106,010	△41,710
繰延ヘッジ損益	—	△2,164
その他の包括利益合計	△106,010	△43,874
四半期包括利益	36,539	203,366
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,295	191,348
非支配株主に係る四半期包括利益	3,244	12,017

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報サービス 事業	収納代行サー ビス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,748,099	3,472,808	7,220,907	—	7,220,907
セグメント間の内部売上 高又は振替高	9,118	3	9,121	△9,121	—
計	3,757,217	3,472,811	7,230,029	△9,121	7,220,907
セグメント利益	89,866	146,893	236,759	△36,929	199,830

(注) 1. セグメント利益の調整額△36,929千円は、報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報サービス 事業	収納代行サー ビス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,211,972	3,751,574	7,963,547	—	7,963,547
セグメント間の内部売上 高又は振替高	17,806	10	17,817	△17,817	—
計	4,229,778	3,751,585	7,981,364	△17,817	7,963,547
セグメント利益	236,101	150,301	386,402	△21,788	364,613

(注) 1. セグメント利益の調整額△21,788千円は、報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。